

千住大橋の長寿を祝う

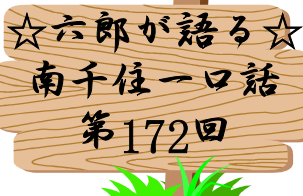
千住大橋が鉄橋に架け替えられた昭和二年(1927)から今年で88年になります。

三月六日、国土交通省主催の「千住大橋の長寿を祝う会」の式典が大橋公園(足立区側)で開催されました。式典の前には、松尾芭蕉の格好をした30名余の学生たちが橋を利用する人々が気持ち良く利用できるように大橋渡りを清掃作業をしながら渡りました。国道事務所長、足立区副区長、河原町大賑いの会長、荒川区副区長、瑞光町会会長の方々やコソ通り商店街会長の私の挨拶があり賑やかに式典終了しました。その後、400人位の方が乗船して隅田川から千住大橋を眺めました。初めての体験で喜ばれました。

1950年、徳川家康は武蔵の国(東京)に入つた4年後(1594)に隅田川に千住大橋を架けてから422年が経ちました。

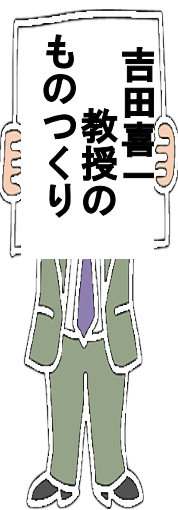
昭和3年(1928)に都電(当時は市電)が三ノ輪橋から千住4丁目の荒川放水路にかかる千住新橋まで通っていました。終点の4丁目周辺は映画館や大きな商店街が建ち並び、北千住駅前より賑わっていました。日光街道を渡つた所にある柳町は色街としてここも大変賑わっていました。

自動車の利用台数の増加により路面電車が無くなり旧大橋は下り専用となり、上り専用がすぐ下流に架けられました。私の子どもの頃は、橋の中間に屋台が出ていました。夏には氷水、寒くなると温かい焼き大福などを売っていて楽しみの一つでした。あの毎日の自動車の大量通行による傷みと川の水が上げ潮で橋桁が冠水で「やがては、新しい橋に掛け替えることになるでしょう」と関係者が話していました。これだけの交通量を支える橋の管理している関係部署の方々の努力に感謝申し上げます。また、我々利用者も橋の維持管理に協力して行きたいと強く思いました。みんなで協力し末永く川も橋もきれいに使って行きましよう。



コソ通り 杉山六郎

荒川区産業展での中学生ロボコン



都立産技高専名誉教授 吉田喜一

今年も3月12、13日の土、日に南千住総合スポーツセンターで荒川区産業展が開催されます。毎年のことですが、13日の日曜日午前に1階小体育館で、中学生ロボコンのエキシビジョンマッチが行われます。15回目の中学生ロボコンです。

東工大名誉教授の森雅弘先生の提唱により、高専ロボコンが始まりました。その後大学ロボコン、国際ロボコンと広がってきています。旧都立航空高専(現産業技術高専・荒川C)の学生諸君は、高専ロボコンで毎年面白いマシンをつくり、年末年始のNHKの放送でみなさまを楽しませているかと思えます。

そのロボコンの中学生バージョンを、高専学生の指導で年末年始6回、高専に来てもらい製作しました。アイデア出し・設計・部品加工・組立・改良・調整のすべてを経験してもらいました。

はつきり言って今年の中学生ロボコンは面白いです。卓球ボールのサッカーというようなルールですが、たいへん迫力があり盛り上がりがあります。ぜひたくさんの方々がおいでいただければ幸いです。荒川区のものづくりの伝統を、皆様とともに継承したいですね!!

お城の模型(長谷川進氏製作)を見にいらしてください。城北信用金庫南千住支店にて3月1〜31日(営業時間内)展示致します。

旅好き人間が考える、新幹線開業の光と影②



こんにちは。メガネのサトウ4代目です。前回からの続きです。

来月開業する北海道新幹線は、青函トンネル内での風圧対策として速度を抑えることや、新駅が中心市街地から離れていることが災いして、東京〜函館間で「4時間の壁」を破れず、航空機に対して必ずしも優位ではないと言われています。

しかし、私は、新幹線には乗車時間を無駄に感じさせないような設備(例・沿線ご当地メニューのある「食堂車」)や、接遇(例・放送を省き照明を暗くした「快眠車」の設定)の工夫を図る手があるように思えます。また、LCC(格安航空会社)をヒントに、座席の間隔は少し狭い代わりに低廉な料金で乗れる「エコノミー車」を設定すれば、学生や節約志向の旅客には喜ばれるかもしれません。

北海道新幹線と引替えて、人気のあった長距離寝台列車や、観光スポットでもあった青函トンネル内の「海底駅」が廃止されました。これからの新幹線は、安全・正確・高速という長所はそのままに、「ビジネスライクで単調な移動手段から、「旅を彩る楽しい空間」「高速移動仮眠室」「バスのように気軽に乗れるカジュアルな乗り物」など、多様なニーズに応える「マルチな移動手段」に進化してほしいと、旅好き人間は願っています。(終)



■メガネのサトウ■
南千住5丁目43の13【コソ通り】
TEL 03(3806)4930

★休業日のご案内【当店は不定休です】★

2月:29(月) 3月:10・17(木)

★営業時間のご案内★

平日(月〜金):AM9時〜PM6時30分

土・日・祝:AM10時〜PM5時

消費生活
アドバイザー
佐藤祐一郎